



Well-beingの構築

子供、教職員、保護者、地域、全ての人が  
持続的に「よい状態」であるように

石垣市立川平小中学校

令和7年度

## グランドデザイン

～愛ことば～

笑顔でチャレンジ！一生懸命がかったいい！

～自分で自分をほめよう～

児童・生徒の未来像【学習指導要領・「令和の日本型教育」答申より】

自分のよさや可能性を認識する あらゆる他者を価値のある存在として尊重する  
 多様な人々と協働する 様々な社会的变化を乗り越える  
 豊かな人生を切り拓く 持続可能な社会の創り手となる

頑張っている自分や、成長している自分に自信を持ち、さらに伸びようとする元気な心

【自立】



## 教育目標 「未来を拓く 心豊かで 自立した児童生徒の育成」

【重点目標】

知

教育目標  
具体目標

自ら学ぶ子

徳

思いやりのある子

体

たくましい子

校訓  
豊かな心

めざす子どもの姿

- 自ら学び考え行動する子
- 進んであいさつし、心豊かで健やかに生きる子

- けじめをつけ、粘り強い子
- ふるさとに誇りが持てる子

豊かな人間性

- 希望をもって、よりよくたくましく生きる子の育成
- 自己肯定感・自己有用感の向上
- 認め合い、高め合える関係づくり

健康・体力

- 自己管理能力（健康安全・体力増進）の向上
- 基本的生活習慣の確立
- 学校安全教育・防災教育の充実

資質  
能力の育成

- ①自らの夢や希望の実現に向け、最後まで諦めずに粘り強くやり抜く力
- ②各教科・領域において、実生活に必要な知識・技能を主体的に習得する力
- ③自他の生命の尊さを理解し、命を守るために自己管理する力
- ④自分の考えを伝えるコミュニケーション能力

子どもの実態 ○明るく素直な子が多い ○協力し合うことができる ○地域に誇りを持っている  
 ・挨拶や時と場に応じた言葉遣いに課題がある。・家庭での学習習慣の定着に課題がある。

- 「チーム「川平」で取り組む協働体制で支援にあたる
- 一人一人の子どもと向き合う時間を確保し、子ども理解に努める
- 教職員、SC、SSW等と連携し、保護者・地域の声に耳を傾け、子ども一人一人の 教育的ニーズを把握し、支援を行う

支援方法

川平校  
18の取組

魅 力 あ る 学 校 づ く り

- ①学習指導の工夫・改善・充実
- ②道徳教育の充実
- ③健やかな心と体を育む教育の推進
- ④生徒支援の充実
- ⑤キャリア教育の充実「かふやみ」
- ⑥特別活動の充実
- ⑦特別支援教育の充実
- ⑧食育の充実
- ⑨学校安全・防災教育の推進

- ⑩平和教育・人権教育の充実
- ⑪国際理解教育・外国語教育の推進
- ⑫情報教育の充実
- ⑬環境教育の充実
- ⑭施設設備の整備と充実
- ⑮総合的な学習の時間の充実
- ⑯職員研修の推進
- ⑰信頼される学校づくり推進
- ⑱服務規律遵守の徹底

児童生徒の変容につながる  
PDCAサイクルの確立何ができるようになるか  
Plan → Do → Check → Action何を学ぶのか  
どのように学ぶのか

何が身についたのか

改 善

## 沖縄県学力向上施策

「自立した学習者」育成プロジェクトの推進

○授業改善4つの取組

- ・「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実
- ・「学習基盤としてのICT」の活用
- ・「指導と評価の一体化」の実現
- ・「自学自習力」を育む取組の充実

○育成を支える4つのポイント

- ・自己存在感の感受・自己決定の場の提供
- ・共感的な人間関係の育成
- ・安全・安心な風土の醸成
- 取組の重点
  - ①児童生徒の変容につながるPDCAサイクルの確立
  - ②「目指す児童生徒像」実現化を目指した校内研修の充実

## 教育課程の編成

- ①学校や児童生徒、地域の実態に即した教育課程の編成
- ②「豊かな心」「生きる力」を育む教育を目指した教育課程の編成
- ③学校教育目標の達成を目指した教育課程の編成
- ④創意を生かした教育の実践をめざした教育課程の編成

## 指導体制の充実

- 学校教育活動全体を「チーム川平」として組織的に取り組む指導体制の充実
- 小中併置校の特色を生かし、小中連携した授業改善及び校内研修、生徒指導体制、特別支援教育を充実させ、学びの質を高める学校改善を推進する
- 自他の生命を尊重する心を基盤に教育活動全体を通じて「豊かな心」を育む
- いじめ、不登校を生まない学校・学級経営の充実
- 学びの連続性を意識した小中の連携
- 関係機関や家庭、地域との情報共有及び連携協働体制の充実

育てて  
地域と共に

## 教職員の心と体の健康

- 働きやすさを実感できる環境整備
- 働きがいを実感できる環境整備
- 心身の健康を実感できる環境整備
- 専門性の発揮
- 児童生徒と共にした学びと成長

## 安心・安全を守る

- 教育活動全体における安全対策の充実
- 「自分のいのちは自分で守る」児童生徒の育成（安全教育・防災教育の充実）
- 「喜んで登校」「満足して下校」明日も行きたい学校（安全・安心・信頼）

## 開かれた学校づくり

- 学校・家庭・地域の連携
- こども園・西部地区学校との連携
- 社会に開かれた教育課程の実施
- 地域と繋がる教育活動の推進
- 地域資源（ヒト・モノ）の活用
- 情報発信「ホームページの充実」